

地域福祉の情報紙 ちとせ社協だより

No.313
平成28年2月1日発行
発行
社会福祉法人
千歳市社会福祉協議会
〒066-0042
千歳市東雲町1丁目11番地
TEL.0123-27-2525
FAX.0123-27-2528
E-mail:c-shakyo@city.
chitose.hokkaido.jp
http://www.city.chitose.
hokkaido.jp/shakyo/
ホームページでもご覧になれます
千歳市社協

年末お楽しみ会に歓声と笑い声が響く 人とふれあう癒しの場に笑顔

「ほっとす(新富・祝梅)デイサービスセンター」

ほっとすの新富デイサービスセンターと祝梅デイサービスセンターでは、毎年、芸達者な職員が仮装で踊りや劇を披露して、高齢者の皆さんが一年間通ってくださったことへの感謝と、元気に正月を迎えていただきたいとの願いも込めて、「年末お楽しみ会」を開催してきましたが、去る十二月十七日から二十三日にわたり両センターで行われました。

デイサービスを利用されている皆さんも、今度はどんな催し物かなと、この年末の行事をとて楽しみみにしてくれており、その期待に応えようと、職員手づくりで準備をして美しく着飾った「宝塚美女」の歌と踊りや、セリフもままならないドタバタ劇に、大いに喜んでいただき、皆さんの歓声と笑い声が施設内に響き渡り、笑顔で年を越し、新年を迎えることができました。

この皆さんは、「一人暮らしで話をする機会がない為、誰かと話をしたい」、「カラオケ・麻雀・囲碁などを同世代の人々と楽しみたい」、「運動がしたい」、「お風呂に入りたい」など、一人ひとりがそれぞれの目的で利用されていますし、特に、体の機能が衰えると自宅での入浴も困難になり、スロープ



△新富デイサービスセンター



△祝梅デイサービスセンター

●職員の手と歌に皆さんの歓声が響く

住民同士の支え合い 福祉委員活動を推進

「思いやりが根づくまち千歳」を基本理念に、身近な地域住民による支え合いと支援を必要とする人へのネットワーク活動を推進しており、誰もが共通に持つ「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」との願いを叶えるためには、公的な福祉サービスとの充実とともに、そこに生活する地域の皆さんがお互いに支え合う福祉活動への参加と協力が不可欠です。

福祉委員は、町内会長からの推薦者を社協会長との連名により委嘱している方で、同じ地域の中で支援が必要な高齢者や障がい者、子育て中の方々の生活を見守り、支えていく隣人同士の助け合い活動を担っています。

現在、市内105町内会で861名の福祉委員が、地域のボランティアとして安心して暮らせるまちづくりに向けて活動していますが、今後、地域福祉の推進役として福祉委員の設置を検討されている町内会には、ご希望に応じて説明にお伺

の付いた特殊浴槽は安心して入れることから、入浴サービスを受ける方が多い傾向にあります。

ほっとすのデイサービスセンターでは、「絶対〇〇をしなればならない」ということはありませぬ。むしろ「人と人」「大人と大人」といった人間同士のふれあいを一番大事にしています。そして、見学やおためし利用も実施していますので、デイサービスや介護保険サービスに興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせいただき、ふれあいを重視したデイサービスをぜひ体験されることをお勧めします。

◆問い合わせ先 新富(☎42-3147) 祝梅(☎40-6511)

千歳市登録手話通訳者 推薦審査のお知らせ

社協では、千歳市から委託を受け、聴覚等に障がいがあるため意思疎通が困難な方からの依頼に対して、手話通訳者の派遣を行っています。聴覚障がい者と健聴者とのコミュニケーション支援のため、手話通訳者として千歳市に登録を希望される方の審査を実施します。

- 1 対象 千歳市内在住の満20歳以上の方
 - 2 日時 平成28年2月28日(日) 13時00分～14時30分
 - 3 会場 千歳市社会福祉協議会事務局
 - 4 審査内容 手話技術審査(読み取り、聞き取り)、面接試験、小論文
 - 5 申込書類 申込書(指定用紙)、小論文(ろうあ者とのふれあいを通して思うこと)
 - 6 受付締切 平成28年2月22日(月)
- 【申込先及び詳細】
地域福祉課ボランティア係
TEL. 0123-27-2525
FAX. 0123-27-2528

【福祉委員の主な活動】

- 見守り、安否確認活動
ひとり暮らし高齢者などの安否を確認しています。
- 声かけ、訪問活動
見守りが必要な世帯に声かけや定期的な訪問をしています。
- ふれあいサロン活動
家に閉じこもりがちの高齢者等を対象に、地域で気軽に集まりおしゃべりができる居場所をつくっています。

◆福祉委員活動についての問い合わせ
地域福祉係(27-2525)

●小地域福祉ネットワーク活動

推進事業のお知らせ
福祉委員を配置し、地域福祉活動に取り組む町内会へ助成金を交付しています。詳しくはお問い合わせください。

介護用具の紹介

手が震えて食事を
楽しめない方に
手の揺れを軽減するスプーン
リフトウェア

朗報

加齢やパーキンソン病等による手の震えを軽減させるスプーン「リフトウェア」をご紹介します。

原因が不明の手の震え(本態性振戦)や、パーキンソン病、脳梗塞などによる手の震えに悩んでいる方は、日本国内だけでも数百万人といわれており、「手が震えて自分で食事をすることができない」、「手の震えて文字が書けない」などと、人目を気にして外食など大勢の中で食事が楽しめず、日常生活にも支障をきたしている状況にあります。

「リフトウェア」は、手の揺れを止めるのではなく、センサリング技術等で揺れを制御することで、もう一度、食事を楽しんでいただくことを目指した機能性スプーンで、グリップ部に内蔵されたセンサーが手の震えを感知すると、小さなコンピュータが意図した手の動きとそれ以外の不要な震えを識別し、揺れを制御するスタビライザー機能が働き、手が安定することで食べ物を落とさずに、快適に食事ができる仕組みになっています。

「リフトウェア」を使うことで、震えていた手も安定し、自分で食事ができるようになり、人目も気にせず自信を取り戻すことにより、生活の質の向上が図れます。

震える手でも、もう大丈夫。「リフトウェア」がお食事をお手伝いしますので、美味しいお料理を満喫してください。

「リフトウェア」は、フランススベッド(株)が47,520円(税込)で販売しています。ご希望の方は、福祉用具専門店の職員や、ケアマネージャーにぜひご相談ください。

◆問い合わせ先 在宅支援係
(☎40-2210)

赤い羽根共同募金活動

赤い羽根:7,455,469円 (前年同月比:-202,227円) 歳末募金:6,640,107円 (前年同月比:-322,951円)



温かい協力ありがとうございました (1/15現在)



昨年10月1日から12月31日に実施した共同募金運動に、皆さまからお寄せいただいた募金は北海道共同募金会を通じて、道内の福祉施設や千歳市内の地域福祉推進活動に活用させていただきます。

平成28年度 ボランティア活動保険更新のお知らせ

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償する保険です。安心して活動するため、加入や更新手続きをお願いします。

年間保険料

基本タイプ(A) 300円 (B) 450円 天災タイプ【基本タイプ+地震+津波+噴火】 (天災A) 430円 (天災B) 650円

ほろりんていお日記

平成28年4月、千歳市ボランティアセンター内に、ボランティアの登録及び斡旋、また、ボランティア活動上の相談等に対応するボランティアアシスタントが設置され、その一員としてボランティア相談、援助、また、ボランティアスクール等の企画、運営に携わる機会をいただきました。

当時は、「ボランティア」という言葉そのものが広く一般に知られておらず、社協から発行される「今日から」、「社協だより」をとおして「ボランティア」の啓発に努めるとともに、ボランティア募集情報の掲載、研修会や講座を開催するなど、多くの方々に呼び掛けを行って

補償期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日までとなります。

個人登録ボランティアの方は、掛け金を添えてボランティアセンターへ直接お申込みください。登録団体の代表・事務局の方は加入申請用紙をボランティアセンターで受領し、お申込みください。加入の際には印鑑が必要です。平成28年度の加入手続きは、2月1日(月)から受け付けいたします。

地域福祉を支える社協会員の募集

「会員は、社協の地域福祉推進の趣旨に賛同し、年会費を納めて支援して下さる団体、企業、個人の方です。社協の活動の趣旨をご理解いただき、地域福祉のサポーターとしてご協力をお願いします。」

個人・団体賛助会員 年会費(一口) 二、〇〇〇円 年会費(二口) 一〇、〇〇〇円

企業賛助会員 年会費(一口) 一〇、〇〇〇円

個人ボランティア

その間、多くのボランティアの方々のご支援、ご協力をいただき現在に至っておりますが、支えて下さったボランティアの皆さんには感謝の一言であります。

私ごとになりますが、最近心身ともに老いを感しながらも、土曜開設ボランティアサポーターの一員として、また、ピンクリボン作成と併せて乳がん啓発運動を行うなど、色々なボランティア活動に参加し張り切っている毎日です。これからもボランティア活動をとおして、自分自身のため健康で前向きに過ごしていきたいと考えております。

藤田 瑠璃子



平成28年度福祉バスのご利用について

千歳市では、高齢者や障がい者及び福祉関係者の組織する団体等に対し、活動支援の一つとして千歳市福祉バスを運行しています。社協は、運行管理業務を千歳市から受託し、利用団体の予約会開催や、申請書受理に関する業務、運行調整等を行っています。

- 利用できる団体 千歳市社会福祉関係団体、老人クラブ、町内会等(市内にて福祉関係の行事等を主催する実行委員会等を含みます。)
利用日数 日帰り又は1泊2日以内
利用時間 午前8時から午後6時まで
利用可能な距離 日帰り利用:概ね300km以内/ 1泊2日利用:1日当たり概ね250km以内
乗車定員 1号車(大型バス)20~50名 2号車(リフト付マイクロバス)10~19名
利用回数 1団体につき年1回、ただし上部組織主催の大会参加や視察研修の内容によっては利用可能な場合がありますのでご相談ください。
運行期間(予定) 平成28年4月16日~平成29年3月31日
申込方法 利用月の2ヶ月前に実施する「福祉バス予約会」(下記予定表のとおり)にご参加ください。

千歳市福祉バス予約会実施予定表 10:00~(受付9:30)

Table with 4 columns: 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分, 1月分, 2月分, 3月分. Rows show dates like 28.2.10, 28.3.10, etc.

平成28年2月・3月行事予定

Calendar table for February and March 2016. Columns: 3月, 2月. Rows: 10(木), 4(金), 29(月), 28(日), 22(月), 20(土), 16(火), 14(日), 10(水), 7(日), 4(木), 1(月). Events include 千歳市民生委員児童委員連絡協議会, 千歳リトルシニア球団, etc.